



いわき市立久之浜第二小学校 学校だより

「広い世界が開けてる」

平成30年11月16日(金)発行 第18号

文責 山田 弘

いわき市大久町大久字矢ノ目沢2番地の1

TEL 0246-82-3041

FAX 0246-82-3190

ホームページ <https://iwaki.fcs.ed.jp/久之浜第二小学校>

学校目標

考える子
なかよい子
がんばる子



【今年度の重点目標】

よく聞き、考え、めあてに
向かってチャレンジしよう

11/17(日) 市PTA研究大会

11/26(月) サイネリア植え

11/27(火) 伝統野菜教室、授業参観



いわき陸上競技場で持久走大会を行いました

秋のさわやかな晴天の下、15日(木)にいわき陸上競技場で持久走大会を開催しました。大勢の保護者の方の声援を受け、自己の限界まで必死に頑張りました。その達成感、自分自身への大きなご褒美です。これからも限界へのチャレンジを続けていってほしいです。今回は持久走の他に100m走も行いました。直線での100mは長く感じたことで



しょう。午後はいわき公園に場所を移して森林学習です。公園を散策して木の実や落ち葉を拾いました。その後、遊具でたくさん遊びました。公園に子どもたちの歓声が響きました。外で遊ぶのは気持ちいいですね。これから寒い季節になりますが、体を鍛えてかせなどひかずに元気に、大きく、のびのび成長してほしいです。



唐箕をかけ、水洗いをしてじゅうねんを選別しました

校庭に干しておいて種を落としたじゅうねんを唐箕にかけて選別しました。風の力でごみを飛ばして種を選別します。単純な作りですが、よく考えられた農機具です。昔は木でできていましたが現代は金属です。取っ手をまわして歯車を回転させて風を起こします。ごみは風の力で遠くに跳び、種が下に落ちます。その後、水洗いして小さな石と種を分別します。水で洗うと種は浮き、石は沈みます。種だけをすくって乾燥させて完成です。子どもたち全員がこの作業をひとりひとり体験しました。たいへんな作業でしたが、じゅうねん保存会のみなさんのおかげで楽しく作業できました。月末の伝統野菜教室では、このじゅうねんでお料理をします。



「新谷焼 体験教室②」

前回、ろくろや手びねりで形を作り、新谷先生に素焼きしていただいた陶器に今回は絵付けを行いました。素焼きすると一回り小さくなって軽くなりました。肌色の素焼きの陶器にチョコレート色をした釉薬で色を塗ります。焼き上がると深い青色になります。筆を使ってみんなの名前を書いたり、模様を書いたりして世界にひとつだけの自作の陶器に絵付けをしました。このあとにまた焼いて完成です。次回は完成品で鑑賞会を行います。どんな出来映えになるか楽しみです。

